

2024年5月30日

各 位

東びわこ農業協同組合



SDG s 債券への投資に関するお知らせ

東びわこ農業協同組合（代表理事理事長 宮尾 和孝、以下「当組合」）は、持続可能な社会の実現につながることを期待して、「JA 三井リース株式会社第 30 回無担保社債(社債間限定同順位特約付)(サステナビリティ・リンク・ボンド)」(以下「本債券」)に投資したことをお知らせいたします。

サステナビリティ・リンク・ボンド（英語：Sustainability-Linked Bond）とは、発行体が事前に設定したサステナビリティ目標の達成状況に応じて、財務的・構造的に変化する可能性のある債券のことであり、サステナブルファイナンスの一種です。

当組合は、幅広い事業分野において環境に配慮した取り組みを実施しており、本債権のサステナビリティ・リンク・ボンドはじめ SDG s 債券への投資を通じ、収益性の確保にのみならず、環境施策への貢献も果たしてまいります。

記

【本債券の概要】

銘柄	JA 三井リース株式会社第 30 回無担保社債（社債間限定同順位特約付） （サステナビリティ・リンク・ボンド）
発行日	2024年5月30日
発行年限	5年
発行額	300億円

※JA 三井リース株式会社は、サステナビリティ・リンク・ボンド発行を含むサステナビリティ・リンク・ファイナンス及びグリーンファイナンス実施のために「グリーンボンド原則 2021」、「サステナビリティ・リンク・ボンド原則 2020」、「グリーンボンド及びサステナビリティ・リンク・ボンドガイドライン 2022 年版」、「グリーンローン及びサステナビリティ・リンク・ローンガイドライン原則 2022 版」、「グリーンローン原則 2021」及び「サステナビリティ・リンク・ローン原則 2022」に基づきサステナブルファイナンス・フレームワークを策定しており、これらの原則等との適合性に対するセカンド・パーティ・オピニオンを J C R より取得しております。

サステナブルファイナンス・フレームワーク詳細は、JA 三井リース株式会社のホームページ掲載されている開示資料をご覧ください。

(https://www.jamitsuilease.co.jp/assets/pdf/sustainability/sustainablefinance_framework.pdf)

※持続可能な開発目標（SDG s）とは、2015年9月の国連持続可能な開発サミットにて採択された「持続可能な開発のための 2030 アジェンダ」が掲げる、加盟各国が 2030 年までに達成すべき 17 の目標と 169 のターゲットのこと

以 上